



素材パーツを下図のように下から順番にセットします。

ポイント

素材がホルダーからはみ出ないようにセットされているかご確認ください。

ポイント

2 上パーツ

金属リングに水平にセットされている事をご確認ください。

ポイント

1 下パーツ

磁石でカチッとくっつきしますのでホルダー内にまっすぐセットしてください。

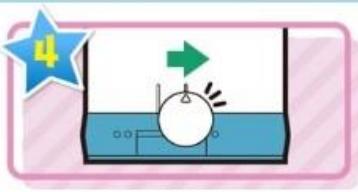


台座パーツを本体にセットし、ロックレバーを下げます。

ポイント

セットした素材がずれないように丁寧に行ってください。

※ハンドルが上まで上がっていないと台座パーツはセットできません。
 ※素材がずれると失敗の原因となります。
 斜めにしたり、衝撃を与えたりしてセットした素材が中でずれないように注意してください。



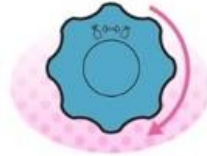
正面の切換えレバーが右側(○が1個の方)にあることを確認します。

ポイント

切換えレバーが右の○の位置に移動した際、△の印が図の右側の線にほぼ重なっていることをご確認ください。



カチカチとなるまでハンドルを時計回りにゆっくり締めてください。



時計回り
時計回り

※カチカチになったらそれ以上回さなくて大丈夫です。

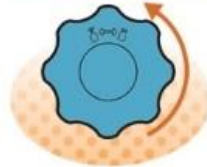


ハンドル操作はゆっくり確実に行ってください。

※本体をおさえる方はなるべくハンドルより下の位置でおさえてください。
ハンドルと本体の間にはさまれる危険があります。



カチカチとなるまで締め終わったら、今度はハンドルが一番上に来るように反時計回りに、止まるまで回しつづけます。



反時計回り
反時計回り



次に正面切換えレバーを左側に移動します。



切換えレバーが左の○の位置に移動した際に△の印が図の左側の線にほぼ重なっていることをご確認ください。



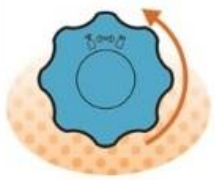
と同様に、カチカチとなるまでハンドルを時計回りにゆっくり締めてください。



時計回り
時計回り



6 同様に、カチカチとなるまで締め終えたら、もう一度ハンドルが一番上に来るように、反時計回りに止まるまで回しつづけます。



ほんときいまわ 反時計回り



ロックレバーを上げ、台座パーツを引き出してカンパッチを取り出します。



カンパッチが取り出しにくい場合は、図の矢印のあたりを押してみるか台座パーツごと逆さにしてかるくたたいてみてください。



えがら じょうげ ちゅうい あんぜん 安全ピンパーツを取り付けて完成!



完成★

※安全ピンパーツを取り付けたあとは、回転させたり取り外したりしないでください。

その他、こまったときはこちらをチェック!